

事業所名

小鳩園（重心）

支援プログラム

作成日

R 6

年

11 月

29 日

法人（事業所）理念		○療育機能の充実 ○切れ目ない一貫した相談支援 ○地域支援の強化 ○共に暮らしやすい地域社会を目指す					
支援方針		○心身の発達に援助が必要な子どもたちの早期発見と早期療育を担う。 ○保護者や家族がともに悩み、学び、たくましく歩んでいくための支えの場となる。 ○関係機関や地域と連携を取り、より良い生活ができる支援を行う。 ○共に暮らしやすい地域社会を目指す。					
営業時間		8 時	30 分	17 時	0 分	送迎実施の有無	あり なし
		支援のねらい			支援の内容		
本人支援	健康・生活	○生活習慣や生活リズムの形成 ○基本的な生活スキルの獲得			看護師による健康チェック、活動内容の検討、睡眠時間、食事量、排泄状態の把握、個に合わせた食事形態の提供、摂食訓練の実施やおいしさの共感、日常生活の援助（食事、着脱、排泄）、医療的ケア児への対応		
	運動・感覚	○姿勢・基本的な生活動作や運動機能の向上 ○感覚への働きかけ、感覚特性への対応 ○音楽との協調			運動遊び・感覚遊びを通して運動能力・感覚特性への支援、筋力アップの促進、運動、感覚運動刺激からの拘縮予防、動作技能の向上促進、座位保持いすや立位台、歩行器など姿勢保持のための福祉用具の選択・使用、散歩で自然と触れる、感覚過敏等に対する環境調整、楽器を使用しての音楽遊び		
	認知・行動	○認知特性についての理解と対応 ○楽しい事好きな事の体験から身体運動、感覚機能、認知機能の促し			繰り返しや日常生活のシンプルな日課、感覚刺激を取り入れた活動の促し、適切な見本、環境調節による不適切行動の予防と制限、体験による概念の獲得（数、大きさ、形、明るさ、速さ、音、感触、においなど）		
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○コミュニケーションの手段と選択 ○言葉の受容と表出、言語の形成と活用			快、不快刺激への反応の確認、個々のサインをくんだコミュニケーション（嬉しい、楽しい、心地よい、やりたい）の設定、日常生活に密着した場面でのコミュニケーション手段の獲得や促し、非言語コミュニケーションの働きかけ		
	人間関係 社会性	○信頼関係の形成 ○遊びを通じた社会性の促進			安心感（安全基地）を意識した働きかけと環境調整、集団活動通して集団の中で同じ体験を共有をし、一体感を得る、保育園交流（隣接園、地域園）との交流による社会参加支援		
家族支援		・専門的スタッフによる療育（心理、OT、ST、PT） ・保護者懇談会・保護者交流会（おしゃべりの会）・ペアレントトレーニング ・個別懇談 ・支援会議 ・家族参観 ・弟妹託児				移行支援	・保育園移行（併行利用、見学、調整、情報共有） ・就学のための移行支援（見学、調整、情報共有等）
地域支援・地域連携		・医療との連携 ・関係機関連携（保育園、学校、養護学校、保健師、他事業所等） ・保育園移行支援/隣接・地域保育園との交流 ・医療相談 ・成長ダイアリーの活用				職員の質の向上	・園内研修・市内保育園・幼稚園職員による小鳩園一日職員体験研修・外部研修の参加
主な行事等		・隣接保育園交流（あそぼう会、合同運動会等） ・園外保育（遠足、市民プール、乗馬体験、お楽しみ会、そり遊びなど） ・公共施設の活用（電車、バス、図書館、支援センター、プラネタリウム等） ・歯科内科健診・避難訓練・不審者訓練 ・誕生日会、七夕、焼き芋、ハロウィン、餅つき、節分、クリスマス会					